



～太陽と海と緑～観光文化のまち～

# もとぶ

2016年  
9月

## 世代を超えて“しまくとうば”を語り継ぐ



## 第5回本部町しまくとうば語り大会

### 目次

- 第5回本部町しまくとうば語り大会ほか… 2
- 第1回もとぶ田空ヤギ祭ほか…………… 3
- 浜元ロードパーク美化清掃ほか…………… 4
- 情報ひろば…………… 5～7
- 第43回本部海洋まつり…………… 8

### 私たちの町

平成28年7月31日現在

世帯数	6,256 世帯 (-1)
人口	13,549 人 (-5)
男	6,899 人 (-10)
女	6,650 人 (+5)
	( ) 前月比



**臨時福祉給付金および障害・遺族年金受給者向け給付金の申請がはじまりました。**  
詳しくは4ページへ▶



台風シーズン到来！日頃の備えが大事だよ！

## 世代を超えて“しまくとぅば”を語り継ぐ

# 第5回本部町しまくとぅば語やびら大会

しまくとぅばに親しみ、ふるさとの言葉を後世へ受け継いでいくことを目的としたしまくとぅば語やびら大会(主催・町文化協会)が7月29日、町立博物館ギャラリーで開催され、参加した13人が地域への想いや自慢話などをしまくとぅばで語りました。

最優秀賞に選ばれた瀬底小学校3年の大城拓斗君は「ちびらせんどーひいおじい(すこいよーひいおじいちゃん)」と題して、ムンジュル笠作り名人の曾祖父のことを民謡も交えて誇らしげに紹介し、「ぬーぐとぅんぬちがじりがんばりーばうむぐとぅかなゆんくとぅがおじいみつちめていゆうわかいびーん(おじいを見ると、何事もコツコツ頑張ることが大切だとよくわかる)」と語りました。大城君は9月18日に沖縄コンベンションセンターで開催される県大会に派遣されます。

アトラクションでは、対面した2人が「ティーチ、ミーチ」などと大きな声を発し両者の指数を当てる「備瀬のサミ」が行われ、その勇ましい掛け声で会場を盛り上げました。

出演者と演題は以下のとおり。

●児童生徒の部	
「ひーひりよめ」	仲田 響(瀬底小2年)
「にードキドキシちゃんエイサー」	平良 玲果(瀬底小3年)
「みつちやいぬ いなぐんぐあぬ まーさむん」	並里 久美(瀬底小4年)
「聞かせて」本部の昔話」	江口 ひかり(沖尚附属中1年)
「わたーじまぬしーく」	江口 まこ(崎本部小3年)
「ちびらせんどーひいおじい」	江口 りょう(崎本部小2年)
「わたーやーにんじゅ」	上間 琉駆(瀬底小3年)
「十二支」	大城 拓斗(瀬底小3年)
●一般の部	島袋 周(本部小5年)
「本部ぬ宝 アセローラ」	渡口 愛梨(伊豆味小6年)
「方言札」	並里 康次郎(並里)
「かみむん」	島袋 哲夫(備瀬)
	島袋 吉徳(健聖)



▲「備瀬のサミ」を披露した備瀬区の皆さん



▲最優秀賞に選ばれた大城拓斗君



## みんなでグッジョブ運動

本部町グッジョブ連携協議会では町児童生徒のキャリア教育活動を行っています。

**本部町の産業を知ろう！ものづくり体験教室**

地域の産業に触れ郷土愛を深めるとともに、働くことについて学び、探求する事を目的にもつくり体験教室が7月15日、本部中学校で行われました。町内10ヶ所の事業所が参加し、1年生90人を対象に、アセローラジャムやカッタナまり節、洋ランの植え替え、木工細工などを行いました。このように複数の企業が学校で体験教室を行うのは、県内でも初めての試みです。本部漁業協同組合によるカツオなまり節づくりを体験した石川伊吹さんは「本部町の特産品は自然の恵みが多いことがわかった。町の特産を広めて自然で有名にしたい」と語りました。



▶なまり節にするカツオをさばく生徒

**職場体験等受入企業。プレゼンテーション大会**

町内児童生徒の職場体験等の受入企業の紹介を行う第2回企業プレゼン大会が8月8日、町産業支援センターで開催されました。プレゼン大会には町内9社が参加し、集まった学校関係者に企業概要や体験内容、児童生徒のキャリア教育に向けた意気込みについて紹介しました。

前田産業ホテルズの玉城匠さんは「ホテルマンとして、一人の人間として当たり前のことができるように、という気持ちで仕事に取り組んでいる」と熱い想いを語り、本部小学校の森元幹生校長は「様々な業種とそれぞれの事業所の想いについて話を聞くことができました。子ども達がよい経験が出来るようしっかりと伝えたい」と話しました。



▶企業プレゼン大会の様子



9月1日は「防災の日」だよ。身近な防災について考えてみよう！

## 仲間と夏の夜の毛あしび

# 毛あしび18番大会

7月14日、毛あしび18番大会(主催・町老人クラブ連合会)が町社会福祉協議会前広場で行われ、約400人が参加しました。町内13地区の老人クラブがそれぞれ一芸を披露し、「加那よー」「本部大漁節」「十七・八節」「しんか揃り」といって「瀬底節」「花薫る伊豆味村」など民謡にあわせてお揃いの衣装で舞い踊りました。また「具志堅エイサー」や「渡久地エイサー」などの踊りと掛け声につられて皆思わず踊り出すなど、会場は終始熱気に包まれています。



▲「加那よー」を披露する谷茶老人クラブの皆さん

## ヤギとふれあい、ヤギに親しむ

# 第1回もとぶ田空ヤギ祭

本町の食文化にも重宝されてきたヤギとふれあい、広くPRする第1回もとぶ田空ヤギ祭(主催・町具志堅地区田園空間施設利活用推進協議会)が8月13日と14日、田空の駅ハーソニー公園で開催されました。ヤギとの散歩やエサやり、乳搾りなどの「ふれあい体験」、牧場見学やヤギの鳴きまねコンテスト、ステージイベントなどの「見て楽しむ体験」、ヤギ汁や刺身、ハンバーガー、餃子などのヤギ料理を楽しむ「命をいただく体験」など、まさにヤギづくしのイベントとなり、町内外から訪れた多くの人々で賑わいました。



▲ヤギにミルクをあげる子ども達

▲笑いが絶えなかったヤギの鳴きまねコンテスト

# 夏休みの思い出 規則正しい生活で、勉強もがんばったよ!

児童生徒に身近なものを題材として図画・絵画を描いてもらおうと8月12日と13日、図画・絵画教室が町立博物館で開催され、町内外から25人の児童生徒が参加しました。子ども達はまず同館の内外を散策して描く題材を決め、講師や指導員のアドバイスをもらいながら、下描き、色塗りを行いました。講師の酒井織恵さん(琉大附属中美術教諭)は「絵画は上手い下手よりも自分が何を見せたいか、何を伝えたいかという気持ちが一番大事」と話しました。



▲博物館周辺でスケッチをする児童

## 町立博物館夏休み企画 図画・絵画教室

行政子ども会等の協力のもと、各公民館において「もとぶっ子夏休み地域学習教室」が8月1日〜26日までの平日に実施されました。各公民館には教員免許保持者が学習支援員として派遣され、子ども達の学習をサポートしました。子ども達は、午前中2時間の学習で夏休みの宿題や一学期の復習など、個々のペースにあわせて学習を進めました。



▲備瀬公民館で学習する児童のみなさん

## もとぶっ子地域学習教室

夏季巡回ラジオ体操・みんなの体操会が7月25日、町運動公園で行われました。早朝にもかかわらず町内外より約1200人が参加しました。体操がはじまると本部富士からのぼった朝日が差し込み、さわやかで気持ちのよい体操会となりました。毎朝、同公園でウォーキングをしているあかち万歩会の皆さんもお揃いのTシャツで参加し、ラジオ体操を楽しみました。



▲みんなで一緒にラジオ体操!



▲笑顔が素敵なあかち万歩会の皆さん



9月30日は国保税（3期）の納期限です。納期限内の納付をお願いします。

## 平成28年度 本部町畜産共進会

優 等	子牛(雌)	名号	にし27の38
		畜主	西平 勝子
	子牛(去勢)	名号	幸紀洋
		畜主	石川 清嗣
	若雌第1類	名号	にし27の13
		畜主	西平 賀盛
	若雌第2類	名号	おきなわもうもう
		畜主	宮城 達彦
	成雌第1類	名号	さきこ
		畜主	大城 善信
	成雌第2類	名号	かつみ
		畜主	知念 博

本町における畜産振興を目的とした畜産共進会が8月9日、大浜多目的広場で開催されました。本町で飼養されている肉用牛約40頭が集められ、審査・講評が行われました。参加者は畜主との交流だけでなく、振る舞われた牛汁等に舌鼓を打っていました。各部門の優等は次のとおりです。



▲若雌第1類で優等に選ばれた西平賀盛さんの「にし27の13」

## 浜元ロードパーク美化清掃

本部町の農業を元気にするネットワークの会(宮城達彦会長)は7月13日、観光客等が休憩の場として立ち寄る浜元ロードパークの草刈りと美化清掃作業を行いました。農作業技術を活かして手際よく作業し、トラクタ2台が一杯になるほどの草を刈りました。同会は農業生産者として自然の恵みに感謝しつつ、農業観光の視点に立った美化活動の一環として、八重岳の桜へ追肥、農地の赤土流出防止グリーンベルト設置などの活動を定期的に実施しています。



▲本部町の農業を元気にするネットワークの会の皆さん

## 臨時福祉給付金および障害・遺族年金受給者向け給付金のご案内

### ① 給付対象者

#### 【臨時福祉給付金】

基準日(平成28年1月1日)時点で本部町に住民登録されている方で、平成28年度分の住民税が課税されていない方が対象です。ただし、住民税が課税されている方の扶養となっている場合や生活保護制度の被保護者となっている場合は対象外です。

#### 【障害者・遺族年金受給者向け給付金】

臨時福祉給付金の支給対象者のうち、障害基礎年金や遺族基礎年金等を受給している方。ただし、高齢者向け給付金の受給者は対象外となります。

### ② 給付額

【臨時福祉給付金】 給付対象1人につき3,000円(1回限りの給付)

【障害者・遺族年金受給者向け給付金】 給付対象1人につき 30,000円です。(1回限りの給付)

### ③ 申請・支給手続の予定

① 本部町役場より支給対象者と思われる方に対し申請書を郵送致します。(8月下旬予定)

② 申請書を記入し必要書類を添付のうえ、申請期間内に本部町役場へ返送又は福祉課窓口へ提出してください。(申請期間:平成28年9月1日～12月1日)

③ 給付審査後、給付該当者へ給付金を支給します。(10月下旬より支給開始予定)

**!** 「臨時福祉給付金」や「障害・遺族年金受給者向け給付金」の“振り込め詐欺”や“個人情報の詐取”にご注意ください!

- 市町村や厚生労働省などがATMの操作をお願いすることは、絶対にありません。
- ATMを自分で操作して、他人からお金を振り込んでもらうことは絶対にできません。
- 市町村や厚生労働省などが、「臨時福祉給付金」や「障害・遺族年金受給者向け給付金」を支給するために、手数料の振込みを求めること等は絶対にありません。
- もし、自宅や職場などに市区町村や厚生労働省(の職員)をかたった不審な電話がかかってきた場合は、迷わず、お住まいの市区町村や最寄りの警察署(または警察相談専用電話 #9110)に御連絡ください。

お問い合わせ 本部町福祉課 TEL 47-2165



町県民税・軽自動車税・固定資産税・国民健康保険税の納付は便利な口座振替がおすすめです。

## はつらつ運動教室・水中エクササイズ いつまでも自分らしい生活を送るために

### 『はつらつ運動教室』で「筋筋」をはじめよう!

椅子に座ってのストレッチ。タオルやバランスボールを利用するなどインストラクターとともに楽しく、バラエティーに富んだ運動を行います。あなたも体の変化を実感してみませんか。

【対象者】65歳以上の元気な方

【定員】20人 【参加費】無料 【送迎】あり

【期間】平成28年11月29日(火)～平成29年2月21日(火)

【日時】毎週火曜日 14時～15時30分

【場所】スポーク・フィットネスセンター(名護)

【お申込み】平成28年9月27日から

### 『水中エクササイズ』で元気なからだを取り戻そう!

はつらつ運動教室や水中ウォーキング教室に比べ運動強度は低めで、足・腰に不安がある方にお勧めです。水中での運動は体への負担が少なく、手すりが付いたプールで安心、効果的に筋力をつけることが出来ます。インストラクターによる直接指導が受けられます。

【対象者】65歳以上で、申し込み時に、簡単な質問に答えていただき運動の必要性があると思われる方

【定員】5人 【参加費】無料 【送迎】あり

【期間】平成28年10月4日から12月20日

【日時】毎週火曜日 15時30分～16時30分

【場所】もとぶ元気村内温水プール(ウェルネスセンター)

【お申込み】随時受付中

お問い合わせ 本部町地域包括支援センター(福祉課内) TEL 43-0565

## 結核予防週間(パネル展示・啓発グッズ配布)

全国では、毎年9月24日～30日を「結核予防週間」と定めて、結核に関する正しい知識の普及啓発を図ることとしています。結核は過去の病気と思われがちですが、平成27年は北部保健所管内で20人、全国では18,280人(推定)の方が、新たな結核患者として医療機関より届出されています。今でも1日に50人が発症し、5人が命を落としている重大な感染症です。

結核は、人から人へ感染する病気ですが、早期に発見して治療すれば人に感染する可能性も少なくなります。また、適切な治療を受けることできちんと治る病気です。

職場・学校や市町村の定期健康診断を必ず受け、2週間以上続くせきや発熱等の症状がみられる場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

●結核予防啓発のパネル展示やグッズ配布を下記日程で行います。

【場所】本部町役場1階 町民ホール

【期間】9月26日～30日(最終日は15時まで)

\*啓発グッズの配布は26日10～11時に行います。

お問い合わせ 北部保健所 TEL 52-5219

## 社会生活基本調査のお知らせ

総務省統計局を通じ、沖縄県が10月20日現在で社会生活基本調査を実施します。

この調査は、わたしたちが1日のうちのどのくらいの時間を仕事、家事、地域での活動などに費やしているか、過去1年間の自由時間にどのような活動を行ったかについて調査し、仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進、少子高齢化対策などの政策に必要な基礎資料を得ることを目的として実施します。

調査対象は、統計理論に基づき無作為に選ばれた全国の約9万世帯(10歳以上の世帯員約20万人)です。

10月上旬から中旬にかけて、調査員が調査をお願いする世帯に伺いますので、調査の趣旨をご理解いただき、ご回答をお願いいたします。

お問い合わせ 沖縄県企画部統計課 TEL 098-866-2050

## 9月は健康増進普及月間!!

生活習慣病の特性や運動・食事・喫煙など個人の生活習慣改善の重要性について国民一人ひとりの理解を深め、さらにその健康づくりの実践を促進する啓発普及活動です。

【統一標語】1に運動 2に食事 しっかり禁煙 最後にクスリ  
～健康寿命の延伸～

### 毎日プラス10分の運動を

苦しくない程度の早歩き、それは、立派な運動になります。1日10分間の運動習慣で健康寿命をのばしましょう。生活習慣病の予防には男性で1日9000歩、女性で8000歩が目安といわれており、平均的な歩数から考えると足りないのはあと1000歩。時間にして10分程度歩くだけでじゅうぶんに効果が期待できます。

### 生活習慣病予防教室

【内容】健康講話 健康なからだづくりのための運動

【場所】本部町民体育館

【日程】平成28年9月27日～11月29日(毎週火曜日)

\*10月12日のみ水曜日実施(その週の火曜日は休館日のため)

【時間】午前10時～11時30分

\*予約不要 \*詳細は新聞折込、広報10月号にも記載します。

お問い合わせ 本部町保険予防課 TEL 47-5602

## 9月10～16日は自殺予防週間です!

世界保健機関(WHO)が定めた9月10日の「世界自殺予防デー」にちなんで、毎年9月10日からの1週間は自殺予防週間となっています。昨年は、全国で年間約2万4千人の人が自殺によって亡くなっています。自殺や自殺未遂は、本人にとってこの上ない深刻な事態であるだけでなく、その家族と周りの人に大きな悲しみと生活上の困難をもたらします。あなたの身近に、悩みや問題を抱えてつらい思いをしている人はいませんか?ひとりひとりが、身近な人の様子を気にかけて、こころのサインに気づくことが、いのちを守ることにつながります。

### こころのサインを見逃さないで

悩みやストレスから生じるこころの疲れは、身体面・精神面・行動面の変化となってあらわれます。

- よく眠れない、食欲がない、体調不良がつづく
  - 集中力がなくなる、表情が暗くぼんやりしている、意欲や興味が減退する
  - 遅刻や欠席・欠勤が続く、周囲との交流を避ける、飲酒量が増える
- 身近な人のこころのサインに気づいたら、まずはひと声かけてみてください。

### ひとりで悩むより、まず相談を

もし、あなたが今、つらい思いや悩みを抱えていたら、ぜひ、相談してください。身近な人が悩みを話してくれたら、否定したり、安易に励ましたりせず、じっくりと話をきいて、相談窓口を紹介してあげてください。

相談窓口	電話番号	時間
本部町役場福祉課	47-2165	月～金曜 8:30～12:00、 13:00～17:15 ※祝日を除く
沖縄県北部保健所	52-2734	月～金曜 9:00～11:30、 13:00～17:00 ※祝日を除く
沖縄県総合精神保健福祉センター	098-888-1450	月～金曜 9:00～11:30、 13:00～17:00 ※祝日、火曜を除く
沖縄いのちの電話	098-888-4343	年中無休 10:00～23:00

お問い合わせ 本部町福祉課 TEL 47-2165



下水道マスコットキャラクター「スイスイ君」

9月10日は下水道の日だよ。下水道は雨水や汚水を処理し、環境を守るのに役立っているよ。

## 事業所から出るごみについて

### 【事業系ごみとは？】

事業系ごみとは、店舗・食堂・工場・事務所や病院・農家なども含め個人・法人を問わず事業活動から生じるすべてのごみをいいます。この中には、従業員が利用する食堂から出た調理くずや食べ残し、来客用のお茶殻、会社(店舗等)からのダンボール、包装材、紙くず、不用になった机、また農家からのビニールや肥料袋なども含まれます。

量が少ないから、家庭から出るごみと内容が変わらないから事業系ごみではないと判断されがちですが、ごみの質や量ではなく、**事業を営む所から出たものはすべて事業系ごみ**となります。

### 【事業系ごみの処理方法】

事業系ごみは、廃棄物処理法(第3条第1項)及び本部町廃棄物の減量化の推進及び適正処理に関する条例(第5条)において**自らの責任で適正に処理**することになっております。事業系ごみ(産業廃棄物以外の廃棄物)を処理する場合は、①自ら本部町今帰仁村清掃施設組合(環境美化センター)(有料)に搬入するか、②本部町の許可を受けた一般廃棄物業者(有料)に依頼し処理を行ってください。

事業系ごみは、本部町では収集しません。地域のごみステーションへ出すことはできません。

- 住宅と併設されている事業所(住まいと事業所が同じ、または事業所に住んで日常生活を営んでいる)については、生活から出るごみは家庭ごみとして、事業活動から出るごみは事業系ごみとして分別し、それぞれを適正な処理ルートで処理してください。
- 「産業廃棄物」は一切搬入できませんので、沖縄県の許可を受けた産業廃棄物処理業者へ処理を委託してください。
- 本部町の一般廃棄物許可業者については、本部町ホームページからもご覧になれます。詳しくは本部町役場保険予防課までお問い合わせください。

お問い合わせ 本部町保険予防課 TEL.47-5602  
本部町今帰仁村清掃施設組合(環境美化センター) TEL.48-3171

## 9月は国保税3期の納付月です

※9月は国保税2期・町県民税2期末納の方に督促料100円が発生します。引き続き未納が続くと延滞金も発生しますので、早めに納付してください。

納付月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
固定資産税		○ 1期		○ 2期					○ 3期		○ 4期
町県民税			○ 1期		○ 2期		○ 3期			○ 4期	
軽自動車税		○									
国保税				○ 1期	○ 2期	○ 3期	○ 4期	○ 5期	○ 6期	○ 7期	○ 8期

9月の夜間納税相談日 **平成28年9月26日(月)** 午後5時30分～午後7時30分

※毎月25日実施(25日が休日であれば翌平日)

※納税相談の際は、事前に電話連絡をお願いします。

相談できる税/固定資産税・町県民税・軽自動車税・国保税

お問い合わせ 保険予防課 TEL.47-2701 町税対策課 TEL.47-5629

## 犬や猫の飼い主のみなさまへ

毎年9月20日から26日は動物愛護週間です。動物の愛護と適正な飼養について理解と関心を深めましょう。沖縄県獣医師会や日本動物福祉協会では、飼育される見込みのない子犬や子猫を増やさないため、捨て犬や捨て猫問題に対する活動の一環として、飼い犬と飼い猫の避妊・去勢手術費用の一部を助成する事業を実施しています。

### 避妊・去勢手術の助成金の金額

	(公社)沖縄県獣医師会	(公社)日本動物福祉協会
犬のオス・メス	5,000円	メス(犬・猫) 1万円
猫のオス	3,000円	オス(犬・猫) 5,000円
猫のメス	5,000円	

手術を受ける動物病院の定める手術料金から、一頭につき上記の助成金の金額を差し引いた分を飼い主さんが負担することになります。応募方法や対象者、募集期間等は沖縄県獣医師会と日本動物福祉協会で異なります。詳しくはそれぞれへお問い合わせいただくか、動物病院そらの救急箱(本部町字浦崎)でも確認することができます。

- (公社)沖縄県獣医師会 TEL.098-853-8001
- (公社)日本動物福祉協会 TEL.03-6455-7733
- 動物病院 そらの救急箱 TEL.0980-51-7200

お問い合わせ 本部町保険予防課 TEL.47-5602

## 下水道に接続しましょう 忘れない暮らしの下に 下水道

9月10日は「下水道の日」です。河川や海など公共用水域の水質汚濁を防止し、清潔で快適な生活環境を確保するために、下水道が利用できるようになった地区の皆様は1日も早く下水道への接続をお願いします。

### 【排水設備工事】

新築家屋を下水道に接続する工事や、くみ取り便所または浄化槽を改造して下水道に接続する工事を排水設備工事といいます。排水設備工事は使用者が費用を負担しておこなう工事です。

### 【指定工事店】

適切な施工の確保や無断接続の防止のため、「本部町排水設備指定工事店」を定めており、指定工事店以外に排水設備工事を依頼することはできません。

### 【無利子の貸付制度】

本部町では、くみ取り便所または浄化槽を改造して下水道に接続するための改造資金の手助けとして無利子で貸付をおこなっています(新築家屋は除く)。

- 貸付金額…30万円以内
- 利息…無利息(但し、延滞利息あり)
- 償還…貸付けた翌月から40回以内の毎月均等分割払い
- 添付書類…借受人、連帯保証人などの証明書類

お問い合わせ 本部町公営企業課 TEL.47-5515

広告



10月28日は世界のムトゥンチュ大会が開催されるよ！

世界のウチナンチュ大会マスコットキャラクター「笠丸」

**ご寄付** ありがとうございます。平成28年7月12日～平成28年8月11日分

本部町ちゅうらまちづくり応援基金へ

**匿名** 様 神奈川県……………3万円

**(有)協進** 様 うるま市……………10万円

**(株)都市建築設計** 様 那覇市……………10万円

### 9・10月の町内行事・イベント情報

日程	行事・イベント	場所
9月	11日 第69回本部町陸上競技大会	町運動公園
	15日 観月会	瀬底区
	16日 観月会	崎本都区
	24日 おはなし会	町立図書館
10月	2日 第34回大浜区民運動会	大浜多目的広場
	9日 本部町健康とふれあいの福祉まつり	町民体育館
	9日 第23回健堅区敬老会	健堅集落センター
	15日 おはなし会	町立図書館
	23日 第35回健堅区民運動会	大浜多目的広場
	27日～11/9 読書週間関連行事	町立図書館
28日	世界のムトゥンチュ大会	

### 第6回世界のムトゥンチュ大会

第6回世界のウチナンチュ大会が10月26日～30日に開催されるのにあわせて、本部町出身移住者を歓迎し、町民との交流・親睦を深めることを目的に「第6回世界のムトゥンチュ大会」を開催いたします。

町民の皆さまのあたたかい歓迎をよろしく願います。

**【日時】**平成28年10月28日(金)  
17:30 開場 18:00 開演

**【場所】**ホテルオリオンモトブリゾート&スパ 大宴会場オリオン

**【会費】**2,000円



世界のウチナンチュ大会マスコットキャラクター「笠丸」

お問い合わせ 本部町企画政策課 TEL 47-2702

### 沖縄↔奄美

「沖縄・奄美連携交流促進事業」

(運賃割引)実施中!!

この事業は、沖縄県と鹿児島県が連携して実施しています。

2016年  
7/1から  
適用開始

**航空路** 片道運賃 **2,150円～4,100円** (割引)

**航路** 片道運賃 **1,400円～2,000円** (割引)

### 本部町職員採用候補者試験のお知らせ

本部町職員採用候補者試験を下記のとおり実施します。

本部町長 高良 文雄

職種・試験区分	受験資格	採用予定数
上級行政職	昭和51年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた者でかつ4年制大学を卒業した者(卒業見込み含む)	若干名
技術職(建築)	①4年制大学を卒業した者(卒業見込み含む)で職種に関わる専門課程を履修した者(大学卒) ②4年制大学を卒業した者(卒業見込み含む)で職種に関わる専門課程を履修し、かつ、一級建築士又は二級建築士の免許を有する者(大学卒の有資格者) ③一級建築士又は二級建築士の免許を有する者(有資格者)	

**【第1次試験】**平成28年10月16日(日)

**【試験申込書の配布】**平成28年9月1日(木)～9月23日(金)

**【受付期間】**平成28年9月12日(月)～9月23日(金)

所定の申込用紙を総務課に申し込んでください。

お問い合わせ 本部町総務課 TEL 47-2101

### 臨時職員の募集について

職種	賃金	免許・資格等
一般事務補助	日額5,900円	基本的なパソコン操作が可能な方(エクセル・ワード)

**募集人数** 1人 **任用期間** 平成28年10月～6か月以内(予定)

**勤務時間** 原則8:30～17:15 **休日** 土・日曜日、祝日

**【社会保険等】**

社会保険:労働時間が正職員の4分の3以上又は2ヶ月以上継続して雇用される場合適用

雇用保険:31日以上を継続して雇用される場合適用

**【応募方法】**

以下の必要書類を本部町役場保険予防課に提出してください。

①市販の履歴書(写真貼付)

**【採用選考等】**面接を行い、本人宛に書面にて通知

(必ず採用があるとは限りませんのでご了承ください)

お問い合わせ 本部町保険予防課 TEL 47-2103

### 本部町健康とふれあいの福祉まつり2016

「私も健康 あなたも健康 たすけあいの心」をテーマに本部町健康とふれあいの福祉まつりが開催されます。様々なイベントやパネル展示、その他イベントあり。ぜひご来場ください。

**【日時】**平成28年10月9日(日) 9:30～

**【場所】**本部町民体育館

お問い合わせ

本部町健康とふれあいの福祉まつり実行委員会 TEL.47-2165

広告

# 第43回 太陽と海と緑—観光文化のまち

# もとぶ 本部海洋まつり

太陽と海と緑—観光文化のまち本部町を代表するイベントである本部海洋まつり(主催・同実行委員会)が、7月22日に行われた前夜祭のナイター闘牛大会を皮切りに、24日までの全3日間の日程で町中央公民館前広場をメイン会場に開催されました。今年もテレビやホテル宿泊券などの豪華景品が当たるうちわ抽選会が2日間にわたり行われました。渡久地港では町内外から31チームが参加したハーリー大会が行われ、白熱したレースを繰り広げました。また、迫力ある技の応酬となった全島角力大会など、多くのイベントに会場は熱気に包まれました。ステージでは地域の子ども達によるMOTOBUっ子ショー、本町に縁のあるアーティストらによるMOTOBUSペシャルコラボ、町内の文化団体などが日頃の成果を披露するにんじゅめすなわいなど、多くの来場者を楽しませました。観客が一体となったカウントダウンで打ち上げ花火が始まるとまつりの雰囲気は最高潮に達し、大盛況のうちに幕を閉じました。



ハーリー大会



わんぱく水上相撲



オープニング



ナイター闘牛



ステージイベント



打ち上げ花火



MOTOBUSスペシャルコラボ



全島沖縄角力大会

**ご協賛いただきありがとうございました。**  
大盛況に終わりました第43回本部海洋まつりへ、町内外から多数のご協賛をいただき誠にありがとうございました。